

# 柏原市 のびのびだより⑭

堅下小のびのびルーム「校庭開放」

1月30日(火) 15:35~16:30 @堅下小運動場

年明け最初ののびのびルーム見学は、新しい取り組みとして「校庭開放」を行うと聞き、堅下小学校へ。

近年、下校時の安全などを考慮し、放課後運動場で自由に遊ぶことができない学校が増えています。子どもたちが思いっきり遊べる場所が減ってきている中、学校の運動場は子どもたちにとって貴重な遊び場です。校庭



開放を希望する子どもたちや保護者の声を受け、堅下小ではのびのびルームと

して、校庭開放を行う試みをスタートさせました。

今回のスタッフはPTAのお母さん方でした。全校児童の3分の1にもなる110名もの申し込みのあった今回ののびのびルーム。学年ごとに場所分けされた荷物置き場にランドセルを下ろすと、運動場に散らばっていきます。

ドッジボール、鬼ごっこ、砂場に遊具…

子どもたちは友だちと一緒に、放課後の自由な時間を思い思いに楽しんでいました。地域スタッフが何か特別なことを教えたりしなくても、ただ見守るだけでこんなに楽しい時間と空間を創り出すことができる。「放課後の居場所づくり」の意義を改めて教えてもらったのびのびルームでした。



作成：放課後こども教室推進事業運営委員会 事務局(教育部 社会教育課 川畑)

※各教室の取り組みを市内全域で共有し、本事業の活性化を図ることを目的として、見学の記録を作成し、送信しております。